

令和7年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市交通部 みどり公園室 みどり自然課

1. 基本情報

040108

施設名	伊丹市立みどりのプラザ		
施設の設置目的	市民に憩いの場を提供するとともに、緑化の啓発及び園芸等の振興により、みどり豊かなまちづくりを推進する。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：環境・都市基盤 施策：公園・緑地・生物多様性 実施施策：緑化の推進および生物多様性の保全		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 荒牧みどり推進協議会 (団体の住所又は所在地) 伊丹市荒牧2丁目15番23号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和7年4月1日～令和10年3月31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	年間入館者数 (単位：人)	
	指標の意味	緑化啓発に関心を持つ関心度を表す。	
	今年度の目標値	50,000	今年度の実績値 39,010

2. 利用状況

利用状況等の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (通期)
	来館者数 (人)	19,545	23,120	43,025	38,990	38,130	39,010
	貸し室稼働率 (%)	0	0	0	0	0	0
	講座開催回数 (回)	10	0	26	26	25	20
	講座参加者数 (人)	126	0	337	232	423	275

3. 経費情報

区分		令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	3カ年平均	
収入	使用料収入	0	0	0	0	
	事業収入	301	405	345	350	
	その他	0	0	0	0	
	指定管理委託料	19,490	19,595	20,767	19,951	
	①合計	19,791	20,000	21,112	20,301	
支出	維持管理	光熱水費	1,391	1,493	1,247	1,377
		清掃等委託料	492	447	463	467
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	554	400	451	468
	運営	人件費	12,325	12,580	13,129	12,678
		事業等経費	1,621	1,553	1,666	1,613
		その他	3,407	3,410	3,633	3,483
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計	19,790	19,883	20,589	20,087		
純収支 (①-②)		1	117	523	214	

		R2	R3	R4	R5	R6	R7
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入	316	351	73	69	52	59
	(内、使用料収入)	277	325	41	41	6	6
	市の支出	18,963	18,743	19,162	20,016	19,595	21,966
	(内、指定管理委託料)	18,963	18,724	19,148	19,490	19,595	20,767
	実質経費 (歳出-歳入)	18,647	18,392	19,089	19,947	19,543	21,907

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	毎朝園内を巡回し不法投棄の掃除、1か月に1回不良箇所点検を触手にて実施。遊具は不良箇所チェックシートを作成し点検している。修繕は、市と協議の上、実施している。	B	館内は清掃が行き届き、常に清潔に保たれている。備品等は、台帳を整備し適切に管理されている。また、施設の修繕においても、市と協議しながら必要に応じ適切に実施している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	運営が円滑に行える人員を配置し、月に2度運営会議を実施し防災意識高揚に努めている。	B	バラの見頃の時期には、配置人員を増やすなど、適切な人員配置が行われている。
職員研修は、計画どおり実施しているか。	B					
防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B					
防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の連絡体制。AEDの日常点検毎朝行い、定期的に避難訓練を実施している。	B	緊急連絡網の掲示や避難訓練等、防災対応への積極的な取組が見られる。	
	避難訓練を実施しているか。	B				
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	年2回利用者満足度調査を実施している。苦情に関しては市と連携し迅速に対応。	B	情報提供を積極的に行うなど、サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っている。苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	入館者増加のため新たな事業にも取り組む心がけをしている。チラシ広告を作成し他所の施設に配布している。	B	緑化啓発に関する展示・講習会の回数は仕様書を十分に満たし、内容についても新しい展示を行うなどしている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B			
個人情報保護・情報公開への取組	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	書類等は、鍵付き保管庫に保管している。ホームページ・インスタグラムにて講習会、展示の案内。バラの開花情報はこまめに更新している。	B	各種書類や個人情報について、適切に管理がされている。HPやSNS、チラシ広告、広報を活用して市内外の利用者への情報提供が行われている。	
	利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B				
	ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B				
収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	計画に基づき実施、税理士監修の元保管している。	B	収支計画に基づき、適正に運営されている。経理処理は、適切に行われている。	
	経理処理は、適切に行っているか。	B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。
「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	
総合評価	清掃回数や展示・講習会の回数は仕様書を十分に満たし、協定書・仕様書に基づいた適正な施設の管理運営が行われている。また、ホームページやSNSでの積極的な情報提供を行い、施設のPRに努めている。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。
「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。
「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】 令和7年10月11日 ~ 令和7年11月24日

実施の有無	主な回答	主な対応
有	<ul style="list-style-type: none"> 職員の対応はいかがですか。 →たいへん良い 38% 良い 55% 	<ul style="list-style-type: none"> ミーティング等で適切に情報共有を行い、より多くの利用者に満足いただけるような丁寧な対応を心掛ける。 アンケート等を活用し、利用者の意見を反映した講座や展示に取り組みとともに、新たな企画も検討する。 施設を適切に管理するとともに、様々な年代の方に満足いただけるような講座・展示に取り組み。
回答者数	<ul style="list-style-type: none"> 講座・展示等の内容には満足していますか。 →たいへん満足 37% 満足 47% 	
29	<ul style="list-style-type: none"> 施設を利用したの全体的な満足度について →たいへん満足 35% 満足 45% 	

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし	特になし